

「ふれあい冬の北山まつり」のご案内

日頃より育友会活動に対する温かいご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、毎年恒例となっています「ふれあい冬の北山まつり」を12月4日（土）に開催いたします。ただし、新型コロナウイルスの感染防止対応にて、地域の皆様や祖父母の皆様からのご支援はご遠慮いただき、ミニ門松づくりを行います。

地域の皆様と児童生徒がふれあえるイベントでしたが、新型コロナによって生活環境が一変し、これまでと違ったイベントを模索する中で、出来ることを精一杯行い、児童生徒の思い出となれればと思います。

北山校の特色でもある、地域連携活動が思うように実施できず、誠に残念な気持ちでいっぱいです。地域の皆様方には、コロナ終息後、また変わらぬご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

ふれあい企画部部长 田中 教正



《昨年の冬まつりの様子》

「ふれあい冬の北山まつり」の日程等

- 1 期日 令和3年12月4日（土）土曜授業
- 2 場所 北山校
- 3 日程と活動内容
8:30 登校
9:00～ 9:15 はじめの集い
9:30～10:50 制作活動「ミニ門松作り」
11:00～11:20 おわりの集い



晩秋の候、地域の皆様方には、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

新型コロナウイルス感染は現在のところ沈静化していますが、小学生はワクチンが打てないため、まだまだ感染予防の対策は継続して行っていかなければならない状況です。

本校の学校の特色の一つとして、地域も含めた様々な「交流活動」がありますが、昨年度に引き続き、感染予防を考えながら、できる範囲で各種行事を行っております。

12月4日（土）に、本校育友会ふれあい企画部主催の「ふれあい冬の北山まつり」を実施する予定です。これを実施するにあたり、育友会ふれあい企画部で、何度か話し合いをもちましたが、「多くの方々が集まる。」ということと「子どもたちが食べ物であるもちを丸める作業がある。」ということで、残念ながら例年行っている餅つきは実施できないと判断しました。今年は、児童生徒、保護者、教職員のみ参加で、ミニ門松づくりを行う予定です。

外国では12歳以下の子どももワクチンが打てるようになったり、年末までには新型コロナウイルスに対する国産の治療薬の飲み薬も発売されたりと、少し今後の明るい話も聞こえてきています。新型コロナウイルス感染が完全に終息した折には、以前のように、地域の皆様方との交流活動も再び実施していきたいと考えております。小中一貫校北山校の教育のために、今後とも、ご支援、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

佐賀市立小中一貫校北山校 校長 塩田 洋己